参観日 あいがとうございました

本年度、最後の参観日を26日(金)に実施いたしました。年度末のお忙しい中にもかかわらず、御出席いただきありがとうございました。

年度当初の計画では各教室で子どもたちの日頃の学習の成果や、がんばっている姿を御覧いただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場を体育館に変更したり、体育館入場の時間的制限を行ったり、発表及び参観時間を短縮する等の対応を取らせていただきました。

本年度は短時間ではありましたが、どの学級も一生懸命に発表する子どもたちの姿がありました。この1年間の成長を感じていただけたのではないかと思います。

いよいよ、今日から3月です。最後まで、しっかりとまとめをして、中学校や次の学年に、安心して進めるよう指導してまいります。

いよいよ3月“振り返り”のとき

3月に入ると学級通信等にも「これまでの学習や生活の振り返りをしましょう。」と「振り返り」という言葉を目にします。「振り返り」って何でしょう。例えば、朝、「おはようございます。」と言った後、相手の顔をちょっと見てみると、気持ちのいい顔をしていたり笑顔だったりすると、自分のあいさつが相手を気持ちよくしたことに気付くかもしれません。掃除をした後、ちょっと振り返ると、掃除をする前とは違った空間になっていることに気づき、次への意欲につながります。今日学習したことや活動した事を振り返ると、分からなかったことやまだやり残したことなどに気付くかもしれません。また、言葉やふるまいも同じで、相手に言った言葉で相手がどう思ったのか、自分の行動はよかったのか、振り返ることも大切なことではないかと思います。まだまだ、考えればあるのかもしれない。前を見て進んでいくことも大切なことです。しかし、ちょっと時間をとって、自分の活動や言葉を振り返ることが成長につながります。

【校長室から】

日本の子どもたちに「自分のことは好きですか?」「他の人から必要とされていますか?」と尋ねると、「はい」と答える割合は、他の国々に比べて非常に低く、年齢を重ねるごとにさらに低くなっていくという傾向があるようです。これは、「自己肯定感」や「自己有用感」に関する国際調査の結果です。子どもが育っていく過程で「自己肯定感」や「自己有用感」が低くなっている現状が日本で見られることは、とても大きな課題があると思っています。

思えば、「謙遜」が美德とされる文化のある日本で育ってきた私達大人自身が、自分を褒める、他者から褒められることに慣れていないように感じます。例えば、我が子が褒められたとしても「そうでしょう。うちの子素晴らしい子なんですよ」とは言えずに「そんなことないですよ」と謙遜した応えを返しがちです。それを近くで聞いていた子どもは、謙遜の文化を理解していないため、せっかく褒めてもらえたのに否定された印象が強く残ってしまいます。こんな時は、子どもと二人になった時に、「さっきは私もとても嬉しかったんだ。私もあなたのことを素晴らしいと思ったよ」と付け足してやると子どもは「自己肯定感」や「自己有用感」を感じるようになります。そうすると、子どもは元気が出ます。困難に立ち向かい、乗り越えるエネルギーが湧いてきます。他者の良さを認め、良好な人間関係をつくることができます。ぜひ、我が子の良さをしっかり認めながら、「自分のことが大好き」と言えるような働きかけを心がけましょう。

3月の行事予定

日	曜	主な行事
1	月	立番指導 読書
2	火	モジュール学習 委員会活動
3	水	地区集会 地区別集団下校
4	木	全校集会
5	金	お別れ集会 お別れ遠足 弁当の日
6	土	
7	日	
8	月	読書 6年卒業式練習
9	火	クラブ活動(ロング)
10	水	
11	木	教育相談
12	金	モジュール学習 ※全学年5時間授業
13	土	
14	日	
15	月	読書 卒業式準備(体育館シート敷き)
16	火	モジュール学習 山之口中卒業式
17	水	
18	木	卒業式予行練習(6年) ※1~5年生給食後下校
19	金	登校班長会
20	土	☀ 春分の日
21	日	
22	月	読書
23	火	モジュール学習 ※全学年5時間授業
24	水	卒業式前日準備(4・5年) ※1~3年生給食後下校
25	木	卒業式(6年) ※1~5年生1校時終了後下校
26	金	修了式(1年~5年生) ※3校時終了後下校
27	土	
28	日	
29	月	学年末休業
30	火	離任式(予定)
31	水	
生活目標		感謝の気持ちを表そう